

海野隆議会報告

子どもたちの未来に責任を持とう



海野 阿見で検索

VOL 3-05

〒300-1152 阿見町荒川本郷 1343 番地 197

携帯：090-1548-5294

sougousenryaku@gmail.com

行政区が設置する防犯カメラに補助

行政区防犯カメラ設置事業補助金

- ・補助件数 9件
- ・設置工事費 1,800千円
- ・設置費用の2/3で、補助限度額200千円

令和5年度から行政区が設置する防犯カメラに補助が出ます。これまで町民の皆様から、地域の安全や安心を確保するために防犯灯を設置して欲しいという要望をたくさん受けて来ました。



その度に、一般質問や予算質疑・決算質疑などで先進自治体の例を紹介しながら、粘り強く必要性を訴えて来ました。しかし、なかなか実現することが出来ず、町民の皆様には申し訳ない気持ちでした。担当課とのやり取りでは、設置費用、運用規則、個人情報保護の観点、などなどの課題がありなかなか実現できずにいました。

しかし、ようやく令和5年4月より行政区が設置する防犯カメラに補助金が出ることになりました。

現在、阿見町では茨城県警察と連携を取りながら主要交差点等に設置する監視カメラと地域予算要望により設置される防犯カメラがあり、メンテナンスも含めて全額公費で設置されています。

それに対して今回の行政区が設置する防犯カメラは、規格や性能も比較的自由で、住民が要望す

れば行政区が設置を決定し、町に補助申請を行います。住民の「犯罪不安」や「体感治安」を解消するためには不可欠の制度です。メンテナンス費用については今後の課題となっていますが、行政が負担するよう引き続いて交渉して行きます。

町民の立場になって考え、弱い立場の方々に寄り添い、生活の向上につながる政策の実現に全力を尽くします。ご連絡いただければ、どのような問題でも、どこにでも伺います。

議会では、防犯カメラについて2019年から連続して予算要望を行っており、直近では以下のような回答でした。

「防犯カメラについては、令和5年度まで茨城県警察本部の補助を利用して主要交差点に設置を進める予定です。監視カメラについては、不法投棄が懸念される場所に設置しており、環境保全監視員は2名配属されております。監視カメラは、電池交換や画像確認に多くの時間と労力を要するため、増設ではなく監視カメラの配置の見直しにより効率化を図ってまいります。設置要領等の見直しについては、今後、他市町村の状況を参考にしながら、DX化をはじめプライバシー保護の方法や効果的な運用を検討してまいります。」

私が委員長になっている総務常任委員会の所管事務調査と視察（22年7月1日）

不法に投棄された現場や監視カメラ、吉原交流センター前の交差点に設置されている防犯カメラを視察しました。



令和5年度予算決算特別委員会での質疑（海野隆）2023年3月

問：街頭防犯カメラ等設置事業補助金について伺いたい。今回、行政区における防犯カメラ設置事業補助金を創設した。かねてより、安心安全のまちづくりということで要望が多かったものだ。1、補助対象となる防犯カメラの性能・規格等の制限はあるか。2、防犯カメラの定期点検や器具の交換などメンテナンス費用については、誰が負担するのか。3、地域予算で設置した防犯カメラの定

期点検や器具の交換などメンテナンス費用については、誰が負担するのか。(答弁は省略)

海野隆のこれまでの「防犯カメラ」に関する直近の一般質問は以下の通りです。(2020年12月議会)

「防犯カメラ、監視カメラの増設について」

- ①、現在、阿見町に設置されている防犯カメラの種類と基数について、
- ②、防犯カメラと監視カメラの違いについて(設置金額も含めて)、
- ③、行政区及び町民等からの防犯カメラ設置要望について、
- ④、防犯カメラ設置基準の作成について、
- ⑤、保守管理費等防犯カメラ設置に関する課題について、
- ⑥、防犯カメラ設置に対する補助制度創設について



「阿見町、政策遂行のスピードが鈍い。防犯カメラの必要性も、補助制度についても、何度も必要性を一般質問で提言しても実現しないというのは、空

しくなることがある。この政策提言は、議員個人の思い付きでしているのではなく、相当の町民の要望を背景に提言しているもので、真剣に受け止めてもらわなければ困る」と苦言を呈しておきましたが、やっと実現しました。担当者には敬意を表したいと思います。

◆海野隆のプロフィール

◆那珂市生まれ、水戸一高・立命館大学卒業。茨城県労働金庫、帝国データバンク、医療法人の事務長などを経験。福祉施設役員として特別養護老人ホームや認知症対応グループホームを設立。その後、日本検査キューエイ株式会社に所属し国際規格であるISO品質&環境主任審査員として全国各地で審査業務を行いました。

◆2012年阿見町議会議員に当選、以降、産業建設常任委員長や総務常任委員長・予算特別委員長・議会改革特別委員など。すべての議会で一般質問・質疑を行っている他、ホームページやブログ、フェイスブック、ツイッターなどで議員活動を発信しています。これからも「議員力NO1」を目指して活動します。

◆議会外では、日本地域資源学会理事、国際交流協会、阿見観光ガイドなどで活動中です。

牛久市議会議員選挙では、いざさわ大さん(れいわ新選組牛久市政策委員)を応援しています

海野：いざさわ大さん、お久しぶりです。4月の牛久市議会議員選挙に「れいわ新選組」から立候補を予定されているんですね。いざさわさんのお仕事は運転代行業ということですが、コロナの影響を大きく受けましたね。



いざさわ大：昨年の決算はまだ出ていませんが、2年間で5千万円の売上減なので、たぶん3年間で6千~7千万円ほどの売上減となってしまう予想です。少しずつ回復はしています。

海野：れいわ新選組から立候補しようと思立

ったのは、どのような動機でしたか。

いざさわ大：昨年10月末に山本太郎代表からお声をかけていただきました。代表の演説をリハビリ入院中のベッドの上で涙ながらに聞いていたので、とても光栄でした。本気で市議会議員となり市民の皆様と協力して課題の解決に取り組みたい、牛久にれいわ新選組の拠点をつくりたいとの思いに至りました。

海野：二所ノ関部屋は阿見町とは言っても、お住まいのひたち野うしくと隣接しています。阿見町とはいろいろな協力が出来そうです。期待しています。

牛久市にお知り合いがおりましたらお声がけ下さい。

議会の裏話

議会3日目の一般質問が30分遅れるというハプニングがありました。それは、東京の弁護士を名乗る者から、阿見町の公共施設と教育施設を15時34分から20時10分に爆発させるという不審なファックス・メールが届いたからです。町は、予告のあった全施設の点検を行いました。牛久市など近隣の市町村にも同様のものが届きました。異常はありませんでしたが、職員は待機を余儀なくされ中学生は部活を中止する対応がとられました。愉快犯だと思われます。

無料法律・生活相談

町政のこと・地域や家庭での日常生活上の問題・法律に関わる問題に遭遇して解決できずに悩んでいる方の相談に応じます。弁護士による相談は予約が必要です。